

留意事項

FUJITSU AI Zinrai ディープラーニングシステム 200H/200E

FUJITSU AI Zinrai ディープラーニングシステム 200H/200E をご購入いただき、ありがとうございます。本システムを使用する上でご留意頂きたい事項を説明いたします。本書をよくお読みの上、ご使用をお願い致します。

2020年7月
富士通株式会社

1 対象となる製品

FUJITSU AI Zinrai ディープラーニングシステム 200H/200E

※各装置の留意事項については製品ホームページもご参照ください。

<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

2 Kernel 版数の更新について

本システムにプレインストールしている Ubuntu OS のカーネルを更新される場合、同時に nvidia-driver の再構築が必要になります。その場合は以下の手順を実施してドライバーの再構築をお願いします。

- ① 本システムに添付されている DVD 「FUJITSU AI Zinrai ディープラーニングシステム 200H/200E」 から /package/NVIDIA/NVIDIA-Linux-x86_64-440.64.00.run を本システムにコピーし実行します。

```
# mount /dev/cdrom /mnt
# cp /mnt/package/NVIDIA//NVIDIA-Linux-x86_64-440.64.00.run /tmp
# cd /tmp
```

- ② ドライバーを更新します。

```
# sh ./NVIDIA-Linux-x86_64-440.64.00.run -silent
Verifying archive integrity... OK
  Uncompressing NVIDIA Accelerated Graphics Driver for Linux-x86_64
  440.64.00.....<snip>
WARNING: Unable to find a suitable destination to install 32-bit
compatibility libraries. Your system may not be set up for
  32-bit compatibility. 32-bit compatibility files will not be
installed; if you wish to install them, re-run the
  installation and set a valid directory with the --compat32-libdir
option.
```

- ③ lsmod コマンドの出力結果が下記の様に表示されれば正常です。

```
# lsmod | grep -i nvidia
```

```

nvidia_uvm          937984  6
nvidia_drm          45056  0
nvidia_modeset     1110016  1 nvidia_drm
nvidia              20385792  776 nvidia_uvm,nvidia_modeset
ipmi_msghandler     53248  4 ipmi_devintf,ipmi_si,nvidia,ipmi_ssif
drm_kms_helper      172032  2 mgag200,nvidia_drm
drm                 401408  5 drm_kms_helper,mgag200,nvidia_drm,ttm

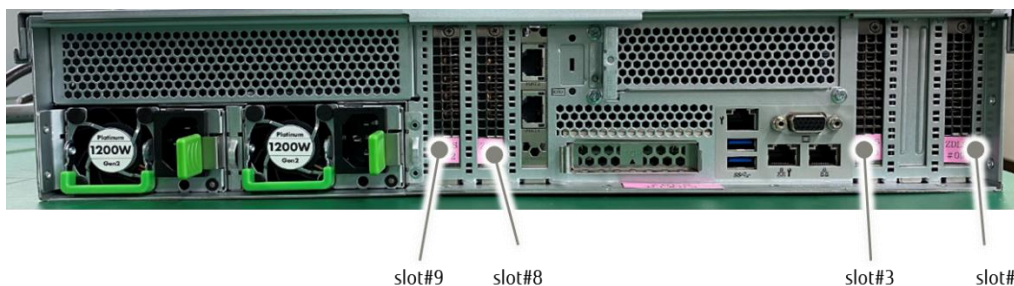
```

3 200E モデルの NVIDIA Tesla GPU T4 搭載について

本システムのサーバー-PRIMERGY RX2540M5 の PCIe スロットは 16 レーン 3 スロットと 8 レーン 1 スロットの構成です。本サーバーに NVIDIA Tesla GPU T4 を 4 枚搭載した場合で、CPU-GPU 間のデータ転送性能を重視される場合は、16 レーンのスロットを優先的にご使用ください。

・スロット位置とレーン数

物理スロット (下図参照)	PCIe3.0 レーン数	接続 CPU	PCI-bus アドレス (BDF)	Device 番号 (Driver)
slot#1	8	CPU1	5e:00.0	GPU1
slot#3	16	CPU1	18:00.0	GPU0
slot#8	16	CPU2	af:00.0	GPU3
slot#9	16	CPU2	86:00.0	GPU2



4 バックアップリストアについて

システム運用管理者ガイド 8 章バックアップリストアで ライブメディアから OS を起動してシステムのバックアップリストアを行う手順を示しています。ライブメディアを作成するには本システム上で作成する必要はありませんが Ubuntu のリポジトリサーバーにアクセスし必要なパッケージをインストールするためインターネットに接続できる環境が必要です。本章で説明する手順やコマンドは、お使いの環境のコマンド実行権やネットワーク接続環境に合わせて適宜読み替えて下さい。

また、ライブメディアから OS を起動した場合、RAID パーティション名が /md0p2 ではなく /md127p2 に意図せず変わっている場合があります。この場合も読み替えをお願いします。

以上